

レファレンス(調査相談)に関するアンケート集計結果

調査・相談(レファレンス)サービスを利用された方からいただいたご感想をご紹介します。
アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

図書館では、皆様からのご質問に対して、資料や調べ方を紹介する“レファレンスサービス”を行っています。
調べものでお困りの際はぜひご利用ください。詳しくは以下のページをご覧ください。



(リンク先: <https://www.libnet.pref.okayama.jp/refa/index.htm>)

実施期間: 令和7年1月4日～3月31日

集計結果: 23件

調査対象: ホームページから調査・相談(レファレンス)サービスを利用された方

実施方法: 電子申請フォームによる

ご感想(一部を掲載しています。全てのご感想はこちら(リンク))

この度は多くの文献をあげていただき、ありがとうございました。
明治・大正期の養子縁組制度の運用について、どの様な文献から当たれば良いか皆目見当もついていなかったので、調べる足掛かりとしてとてもありがとうございます。
改めて、この度はありがとうございました。

このサービスはとても役に立ったと思います。外国人なので、現場で資料を探すのに困っているんです、このサービスのおかげで、課題の研究が進められます。サービス第二課 郷土資料班の方、お疲れ様でした。ほんとうにありがとうございます。

疑問を解決できる書籍を紹介してほしかった。結論的にはそのような書籍に行き当たらなかつたがそのことが分かつて大変参考になった。

私の妻がたまたま、朝日新聞(2024年11月29日付)に秋元薰さん(神奈川県近代文学館学芸員)という方が「カバヤ文庫」について書かれている記事を読み、小さい頃、持っていた「オルレアンの少女」という本のことを思い出したそうです。
姉と一緒に読んだこと、挿絵の部分にクレヨンで色をぬったことなど、その本とともに当時の情景が今でもなつかしくよみがえるとのことで、このほど、その秋元さんにお手紙を差し上げたところ、ごていねいにもお返事を下さり、岡山県立図書館がインターネットでカバヤ文庫全冊を公開しているとご教示下さいました。

この度は、県立落合高校への看護科専攻科の設置経緯について、御回答いただきまして誠にありがとうございました。
国の考え方や、医療関係者及び当時の教育委員会の方向性等、詳細にお調べいただいた事に加え、資料についても、文部科学省に通知、教育時報及び新聞記事に至るまで幅広く御教授いただきまして感謝申し上げます
レファレンスサービスの皆様には、いつも助けていただいております。
今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

広範囲の問い合わせにも関わらず、短い期間にたくさんの史料を紹介していただいた。
所属大学の図書館に置いていないものも多々紹介していただき、非常に参考になった。
該当部分のページと概要が丁寧に整理されていたため調べやすかったです。
ありがとうございました。

役に立った…実際に自分で目当ての本を探そうとすると、Amazonでひとつひとつ本のレビューを確かめて、その上で実際に書店に脚を運ぶ必要があるためかなり時間がかかるてしまう。それをしても目当ての本が書店になかったり(そもそも書店自体の数が減っている)、行く暇がなかったりして確かめることができない。そのようなときに、たまたまTwitterで岡山県立図書館のレファレンス相談をお願いしたら、想像以上に的確な回答で驚いた。正直、公共のレファレンスサービスは全く期待していなかったので、ここまで詳細に教えてくれるとは思わなかった。さすがプロだなと思った。